

(記入例・甲)

別記様式第八(甲)

許 可 申 請 書

〇〇年 〇月 〇日

伊豆の国市長 小野登志子 殿

申請者 住所 伊豆の国市長岡340番地の1

ふりがな 氏名 江川 坦庵 ①

別紙のとおり 河川法第26条
河川法施行令第 条 の許可を申請します。

備考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 第39条の規定により許可の申請を同時に行なう時ときは、「第 条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

業者や行政書士が代理提出される場合や、担当者がある場合は空欄に氏名と連絡先を記入してください

(記入例・乙の4の場合)

(乙の4)

(工作物の~~新築~~、改築、除却)

1 河川の名称

準用河川 △△川

2 目的

住宅への侵入路の設置

3 場所

伊豆の国市△△字□□ ○○○番地先

4 工作物の名称又は種類

通行橋

5 工作物の構造又は能力

RC床版橋 幅○○m 延長○○m

6 工事の実施方法

請負

7 工期

○○年○月○日から○○年○月○日まで の内○○日間

8 占用面積

A=○○㎡

9 占用の期間

許可日から ○○年3月31日まで

備考

- 1 「(工作物の新築、改築、除却)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地における工作物の新築、改築又は除却にあつては、「占用面積」及び「占用の期間」については、記載しないこと。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。